

放課後等デイサービス自己評価表 <事業所全体>

2024.3.15

ひと・まちすりーえす

領域	番号	チェック項目	はい	どちらとも	いいえ	わからない	○工夫している点 ●課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用者の活動等のスペースが十分に確保されているか。	15	1			
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか。	16				○特別支援教育を専門とするスタッフがいる。 ○もう少しいるとよい。
	3	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる空間になっているか。	16				
	4	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮がなされているか。	9	7			○階段はスタッフの付添いを原則
業務改善	5	業務改善を進めるためにPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、職員が参画しているか。	16				
	6	アンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	15			1	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	9	1		6	○合同会社役員等から意見を聞き、改善につなげている。
	8	職員の資質向上を図るため、研修の機会を確保しているか。	16				○定期的に様々な研修が行われている。
	9	自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	15	1			
適切な支援の提	10	利用者と保護者のニーズや課題を客観的に分析して個別支援計画を作成しているか。	16				
	11	利用者の適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	15			1	●教科等のアセスメントを、見直し、改善する時期を設けるとよい。
	12	個別支援計画に沿った支援が行われているか。	16				○短期・長期目標を設定し、個別に応じた支援が行われている。
	13	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	14			2	
	14	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか。	16				
	15	利用者の状況に合わせ個別活動と集団活動を適宜組み合わせる計画を作成しているか。	15			1	
16	学校の授業日、休業日に応じて課題をきめ細かく設定し、支援しているか。	15			1		

供	17	支援開始前には職員間で打ち合わせをし、その日の支援内容や役割分担について確認しているか。	16				○業務の重なるスタッフには別に時間を取り、柔軟に対応している。 ○日々の様子についても情報共有できている。
	18	支援終了後に、その日の支援について振り返りを行い、問題点や課題を共有しているか。	13	3			○日々の活動日誌で情報を共有できている。
	19	日々の支援に対して、的確に記録をし、支援の検証、改善につなげているか。	16				○日々の活動の様子を5段階で評価し記録して、月ごとや年間でデータ化し、ケース会議やモニタリングで活用。
	20	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか。	13			3	○常勤スタッフを中心によく行われている。
	21	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか。 (自立支援・日常生活充実のための活動、創作活動、地域交流の機会、余暇の提供)	14				2
関係機関や保護者との連携	22	学校との情報共有(行事予定、下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	16				○情報共有・交流の機会がある。
	23	地域自立支援協議会等へ参加しているか。	6	1		9	○事業支援長が参加している。
	24	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	8	1		7	
	25	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	8	2	3	3	○近隣の高校(吹奏楽部)との交流 ○感染症関係で難しいと思う。 ●利用者の兄弟以外の交流が少ない。
	26	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	16				○活動日誌等を通して行われている。
	27	保護者の対応力の向上を図る観点から保護者に対して子育てに関する支援等を行っているか。	13			3	
保護者への説明責任等	28	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	14			2	○スライドを用いた説明がある。
	29	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	15			1	
	30	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。	15			1	○保護者参加のサロンが開催されている
	31	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	16				
	32	活動予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	16				
	33	個人情報に十分注意しているか。	16				
	34	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	16				

	35	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか。	4	3	3	6	○感染症関係で難しいと思う。 ○近隣の高校など意識した運営を実施。
非常時等の対応	36	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。	16				○常に見えるところにあり、一目で分かりやすい。 ○職員全員でマニュアルを確認している。
	37	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他の必要な訓練を行っているか。	9	4		3	○災害時用の備蓄品がある。 ○非常勤職員も巻き込んだ訓練は難しい。
	38	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	14			2	
	39	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか。	12	1		3	
	40	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	13			3	
	41	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	11	1		4	○日々の記録や事業所日誌等で情報を共有している。

